

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 基本調書

プロジェクト名	町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議	
設置日	平成25年7月31日	
目的	大津百町エリアに残存する歴史的景観的地域資源である大津町家などの歴史的建造物について、保存から活用まで幅広い取り組みを通して、大津らしい歴史的景観の保全、継承をめざす。さらに中活事業エリア内外の各時代の歴史や、都市文化、町衆の生活文化である歴史的遺産の可視化や情報発信を通して、来訪者・居住者の増加、地域産業の増大を促進し、まちの活力、賑わいにつなげる。	
活動内容 (予定含む)	①空き町家の活用検討及び推進 (町家の改修・リノベーションによる商業施設等の整備に向けた取り組み、町家しょうほうかんによる情報収集と活用への橋渡し) ②国登録有形文化財への登録申請支援と保存支援策の立案 ③登録有形文化財や大津町家、歴史的遺産の情報発信 (まち遺産マップの改訂・ホームページ) ④歴史的遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 (旧東海道・大津百町旧町名・宿場町・門前町・港町・城下町・近代化遺産) ⑤歴史的遺産を保全活用するための支援体制づくり (町家しょうほうかん、登録有形文化財所有者の会(仮称)など)	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<input checked="" type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化 <input checked="" type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出 <input type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり 【該当事業又は関連事業】 町家等活用事業、町家しょうほうかん運営事業、登録有形文化財を活かしたまちづくり事業、まちなみ整備事業(町家修景事業)、大津百町旧町名活用事業	
人数	4	
リーダー	柴山 直子	旧東海道まちなみ整備検討委員会 作業部会員
サブリーダー	白井 勝好	NPO法人大津祭曳山連盟 相談役
プロジェクト委員	谷口 尚也	都市再生課 主事
	田中 光一	(株)まちづくり大津
適用・特記事項	検討内容等により、随時関係者の出席や委員への参画を実施する	